

# 運営委員会だより

運営委員 針谷 正紀

◇フォーラムの前身である高校教育研究所の立ち上げに関わってからいつのまにか 20 余年が経過しました。私が最近のフォーラムについて最も評価したいことは、運営委員のメンバーに教育と直接関係のない市民が加わることによって、毎週の会議や年 4 回発行のニュースの内容に大きな変化がもたらされたことです。フォーラム特有の教育くささが薄まり、多面的な視点を包摂した市民活動組織に脱皮しつつあるという点です。

◇情報交換の意味で全国の私たちと同じような組織から寄せられるニュースと比較しても、最近の「育ちと学び」は取り扱う内容が豊かで、わかりやすくおもしろい読み物を提供しています。これもひとえに、運営委員会で途切れることなく今日的なテーマを設定し、若手の下田・長谷川両運営委員の力を借りながら丁寧な取材を積み重ねて執筆し編集しているからだと思いを迎えた「長老」の私は感謝しています。

◇現在の私は「群馬県卓球ベテラン会」という卓球組織にも力を入れています。会長として、県内外 1500 余名の登録会員を抱え、年間 13 回の大会に 3500 名を超える人たちが参加する組織の企画・運営・総括の先頭に立ち、自分も試合に参加しながら卓球愛好者のお世話をしています。卓球を「楽しむ」だけでなく、3.11 東日本大震災を支援する 3 か年計画を立て、2 年目終了のこの 3 月時点で約 100 万円のカンパを集め被災関係各種団体に寄付してきました。

◇議論好きの私は毎週開催される運営委員会をいつも楽しみにしています。司会を担当した時など「報告」よりも「協議」の時間を確保し、委員会で活発な議論が展開できるように特別神経を使っています。来期はフォーラムで担当している資料文献コーナーの内容の一層の充実を図り、開店休業状態に陥っている「教育制度・政策部会」の再開のために頑張ろうと思います。◇それにしても最近の復古主義的右翼主義者が跋扈している安倍内閣には危うさを感じます。「アメリカから押し付けられた憲法」を改正しようと主張しながら、TPP や普天間問題ではアメリカのいいなりになっているという矛盾に平気でいられるという神経が理解できません。新聞・テレビの大手メディアがその矛盾を追及しないばかりか、アベノミクスなどと持ち上げ、国民を浮かれさせているのですからあきれてものがいえません。

◇「いじめ・体罰問題」を逆手にとって道徳の教科化、教育委員会制度の改悪を図ろうとしている安倍内閣に教育関係者が反撃ののろしをあげないのはどうしてなのでしょう？

## ◇ホームページリニューアル！！

フォーラムの新しいホームページがついに完成しました。より見やすくより親しんでいただけるようデザインを一新して生まれ変わりました。ぜひご覧になってください。アドレスも変更しました。 <http://gkb-forum.sakura.ne.jp> “お気に入り” や “ブックマーク” に登録をよろしく願います。

## 今後の主な予定

- |             |   |
|-------------|---|
| 5月17日（金）13時 | スタジイ楽書会（フォーラム）  |
| 5月18日（土）10時 | 第4回総会（教育会館）   |
| 13時30分      | 総会企画「体罰を考えるーなぜなくなるのかー」（男女共同企画企画センター「とらいあんぐるん」4階・大研修室） |
| 5月25日（土）14時 | 近現代史ゼミ（総合福祉会館）  |
| 5月31日（金）13時 | スタジイ楽書会（フォーラム）  |

育ちと学び No. 16 発行：ぐんま教育文化フォーラム

〒371-0026 前橋市大手町 3-1-10 教育会館 3F  
[TEL・FAX] 027-235-8876 [IP 電話] 050-3419-3803  
[E-mail] g-kyoken@nifty.com  
[URL] <http://gkb-forum.sakura.ne.jp>



